■令和7年度 精神障害者支援の障害特性と支援技法を学ぶ研修プログラム

(*講義) (※オンデマンド動画視聴)

No.	講義名	講義時間数	講義内容	講師名(所属)	備考
	講義1		○精神障害者の定義	長谷部隆一	*視聴後、
1	精神障害者の障害特性の	40分	○精神障害者の特性の理解	(広島国際大学 健康科学部	レポート提出
	総論的理解			社会学科 教授)	あり
2	講義2-1		○障害特性の理解及び具体的	尾川 蘭	*視聴後、
	障害特性の理解と具体的な	40分	な支援方法	(竹原病院 精神保健福祉士)	レポート提出
	対応①		①統合失調症		あり
3	講義2-2		○障害特性の理解及び具体的	尾川 蘭	*視聴後、
	障害特性の理解と具体的な	40分	な支援方法	(竹原病院 精神保健福祉士)	レポート提出
	対応①		②気分障害		あり
4	講義4-1		○障害特性の理解及び具体的	菰口 陽明	*視聴後、
	障害特性の理解と具体的な	40分	な支援方法	(呉医療センター 精神保健福	レポート提出
	対応②		③依存症	祉士)	あり
5	講義4-2		○障害特性の理解及び具体的	西村 浩二	*視聴後、
	障害特性の理解と具体的な	40分	な支援方法	(静岡県東部発達障害者支援セ	レポート提出
	対応②		④発達障害	ンターアスタ 発達障害者支援	あり
				コーディネーター)	
6	講義4-3		○障害特性の理解及び具体的	增本由美子	*視聴後、
	障害特性の理解と具体的な	40分	な支援方法	(悠悠タウン基町 相談員)	レポート提出
	対応②		⑤老年期の精神障害		あり
	講義5		○関係機関との連携方法(医療	原田葉子	*視聴後、
7	社会資源と連携、家族支援		機関との連携)	(相談支援センターオフィス風	レポート提出
		60分	○精神障害を取り巻く社会資	管理者兼相談支援専門員)	あり
			源の理解		
			○家族支援の理解		

(*講義及び演習)(※対面開催)

(* in 我 人) () () () () () () () () ()										
	時間の流れ	科 目	時間数	科目名(具体的な内容等)		講師等				
二講	9:20 ~	(受付)	(30分)							
	9:50 ~ 10:00	開会式	10分	開会あいさつ						
		オリエンテーション		諸連絡(研修について 他)	(事務局)					
義				○演習A(グハープワーク)	○障害特性の理解と想定	高杉 宏				
及	10:00 ~ 11:00	演習A	60分	*グループに分かれて	○想定場面での対応方法及	(LEAF 管理者)				
び				演習を行います。	び援助技術①					
演	11:00 ~ 11:10	休 憩	10分							
習				○当事者の想いを理解する	○精神障害者の理解 (当事者	古玉哲弘				
	11:10 ~ 12:10	講義3	60分		の語りに耳を傾ける)	(清風会 顧問)				
\wedge					(当事者による体験発表)	精神障害当事者2名				
令	12:10 ~ 13:10	昼休憩	60分							
和				○演習B (グハープワーク)	○障害特性の理解と想定	高杉 宏				
8 年	$13:10 \sim 14:10$	演習B	60分	*グループに分かれて	○想定場面での対応方法及	(LEAF 管理者)				
				演習を行います。	び援助技術②					
1	14:10 ~ 14:20	休 憩	10分							
月				○演習C (グループワーク)	○効果的な支援のための関	金子百合子				
10				*グループに分かれて	係機関との連携方法	(地域生活支援				
日(八)	14:20 ~ 15:20	演習C	60分	演習を行います。	! ! !	センターまほろば				
(土)					 	管理者兼主任相談				
V					i I !	支援専門員)				
	15 . 20 15 . 20	閉会式	10分	閉会あいさつ						
	$15:20 \sim 15:30$		10分	諸連絡(修了証について 他	也) (事務局)					